事業報告書

1 補助事業の概要

実施した補助事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> 省エネウォークスルー診断にて提案された空調設備への新調 太陽光発電設備の新設
実施した補助事業によって生じた効果	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化した空調設備を新調したことにより、消費電力量が削減できた。 太陽光発電設備を新設したことにより、現状の消費電力を環境負荷の低いエネルギーで賄えるようになった。
補助事業の目的に対する達成度及び今後の展望	<p>消費電力量の削減及び電力の確保により支出を削減し、徐々に財務状況は良好な状態にシフトしてきている。</p> <p>引き続き、支出の削減を軸とした財務状況の健全化に取り組む。</p>

- ※ 実施した補助事業の内容には、導入する省エネ機器等の「機能」「名称」「内容」等を記載する。
- ※ 実施した補助事業によって生じた効果には、補助事業の実施により生じた「補助事業実施前との変化」「経営効果」等を記載する。
- ※ 補助事業の目的に対する達成度及び今後の展望には、交付(変更)申請時に記載した補助事業の目的に対して「達成できた項目」「達成できなかった項目」「補助事業で導入した省エネ機器等について今後どのように活用するか」等を記載する。

2 補助事業の実施期間

実施期間	令和●年●月●日から令和●年●月●日まで
------	----------------------

- ※ 実施期間の始期には、契約日/発注日/支払日等の最も早い日を、実施期間の終期には、納品日/支払日等の最も遅い日を記載する。

3 他の補助金との併用の有無

☒ (500,000円)	☐ 無
--	----------------------------

- ※ 申請する補助事業について、国や大阪府、商工会議所、各種協会等の補助金を併用して実施を予定している場合は「有」に○を付した上で金額を記入する。全て自己資金で実施を予定している場合は「無」に○を付す。

【添付書類】

- 補助対象事業にかかる施工・機器設置後箇所を写した写真等、補助対象事業を実施した箇所の現況が分かる書類
- 補助対象事業にかかる作業報告書・納品書等、事業実施を証する書類